

## 2019年 1月配架本の紹介

### 1. 昨日がなければ明日もない 宮部みゆき



#### [要旨]

杉村三郎vs. “ちょっと困った”女たち。自殺未遂をし消息を絶った主婦、訳ありの家庭の訳ありの新婦、自己中なシングルマザー。

#### おすすめコメント

『希望荘』以来2年ぶりの杉村シリーズ第5弾！

### 2. 熱帯 森見登美彦



#### [要旨]

沈黙読書会で見かけた『熱帯』は、なんとも奇妙な本だった！謎の解明に勤しむ「学団」に、神出鬼没の古本屋台「暴夜書房」、鍵を握る飴色のカードボックスと、「部屋の中の部屋」…。東京の片隅で始まった冒険は京都を駆け抜け、満州の夜を潜り、数多の語り手の魂を乗り継いで、いざ謎の源流へー！

#### おすすめコメント

どうしても読み終わられない本がある。その名も『熱帯』。結末を求めてメンバーが集結し、世紀の謎に挑む。

### 3. 童の神 今村翔吾



#### [要旨]

平安時代「童」と呼ばれる者たちがいた。彼らは鬼、土蜘蛛、滝夜叉、山姥…などの恐ろしい名で呼ばれ、京人から蔑まれていた。一方、安倍晴明が空前絶後の凶事と断じた日食の最中に、越後で生まれた桜暁丸は、父と故郷を奪った京人に復讐を誓っていた。様々な出逢いを経て桜暁丸は、童たちと共に朝廷軍に決死の戦いを挑むが—。

#### おすすめコメント

皆が手をたずさえて生きられる世を熱望し、散っていった者たちへの、祈りの詩。第10回角川春樹小説賞受賞作。2018年 第10回 角川春樹小説賞受賞

### 4. フーガはユーガ TWINS TELEPORT TALE 伊坂幸太郎



#### [要旨]

常盤優我は仙台市のファミレスで一人の男に語り出す。双子の弟・風我のこと、決して幸せでなかった子供時代のこと、そして、彼ら兄弟だけの特別な「アレ」のこと。僕たちは双子で、僕たちは不運で、だけど僕たちは、手強い。

#### おすすめコメント

あらすじは秘密、ヒントを少し。双子／誕生日／瞬間移動 1年ぶりの新作は、ちょっと不思議で、なんだか切ない。

## 5. すぐ死ぬんだから 内館牧子



### 【要旨】

終活なんて一切しない。それより今を楽しまなきゃ。78歳の忍ハナは、60代まではまったく身の回りをかまわなかった。だがある日、実年齢より上に見られて目が覚める。「人は中身よりまず外見を磨かねば」と。仲のいい夫と経営してきた酒屋は息子夫婦に譲っているが、問題は息子の嫁である。自分に手をかけず、貧乏くさくて人前に出せたものではない。それだけが不満の幸せな老後だ。ところが夫が倒れたことから、思いがけない裏を知ることになる。人生100年時代の新「終活」小説！

### おすすめコメント

78歳の忍ハナは、年を取ることを退化だと考え、美しさや若さを保つ努力を怠らない。『終わった人』の著者が放つ新「終活」小説！

## 6. 光秀からの遺言 本能寺の変436年後の発見 明智憲三郎



### 【要旨】

末裔による「歴史調査」ついに完結！謎だった光秀の前半生を完全解明！系譜編(歪められた真実、明智系図の捜査、光秀の所在の捜査、新証拠による解明、解明された光秀の出自、土岐明智氏史料年表)、生涯編(明智光秀生涯ストーリー、明智光秀人物ストーリー(明智光秀全史料年表))

### おすすめコメント

2020年NHK大河ドラマ主人公・明智光秀の、謎だらけの「前半生」と「系譜・出自」が初めて解明され、本能寺の変のすべてが明らかになる！光秀の末裔、執念の歴史捜査ついに完結！

## 7. 極夜行 角幡唯介



### 【要旨】

探検家にとっていまや、世界中どこを探しても”未知の空間“を見つけることは難しい。大学時代から、様々な未知の空間を追い求めて旅をしてきた角幡唯介は、この数年冬になると北極に出かけていた。そこには、極夜という暗闇に閉ざされた未知の空間があるからだ。彼は、そこに行って、太陽を見ない数カ月を過ごした時、自分が何を思い、どのように変化するのかを知りたかった。その行為はまだ誰も成し遂げていない”未知“の探検といってよかった。本番の「極夜の探検」をするには周到な準備が必要だった。それに3年を費やした。そしていよいよ迎えた本番。2016年~2017年の冬。ひたすら暗闇の中、ブリザードと戦い、食料が不足し、迷子になり…、アクシデントは続いた。

### おすすめコメント

本屋大賞 ノンフィクション本 大賞受賞！

読む者も暗闇世界に引き込まれ、太陽を渴望するような不思議な体験ができるのは、ノンフィクション界のトップランナーである筆者だからこそそのなせる業である。陽が昇らない冬の北極を、一頭の犬とともに命懸けで体感した探検家の記録。

## 8. 転生！太宰治 転生してすいません 佐藤友哉



### 【要旨】

あの太宰治がよりによって現代日本に転生！今を生きる太宰治が現代社会と人間への痛烈な皮肉と賛歌を謳い上げる傑作、ここに開幕！！

### おすすめコメント

あの文豪、太宰治が現代に転生！？そして、即日入水！？日本社会への痛烈な皮肉と希望を描ききった傑作がついに誕生！

## 9. 草々不— 浅井まかて



### 【要旨】

「紛者」助太刀を頼まれた、牢人者の信次郎。頼まれたら断れないのが、武士だが。「蓬莱」大身の旗本家へ婿入りしたはいいが、妻から三つの約束をさせられて。「一汁五菜」刀ではなく包丁で仕える江戸城の料理人が、裏稼ぎに精を出す。「妻の一分」大石内蔵助の妻、りくにとっての忠臣蔵を、そばで見守った者がいた。「草々不」漢字を読めない隠居侍が、亡き妻の手紙を読むため手習塾に通い始める。等々 身分とときたりに縛られた、武家の暮らし。仇討ち、就活、婿入り、剣術、罪と罰…。切なくも可笑的、デビュー10周年記念、練達の時代小説短編集。人生の諸相を描く。

### おすすめコメント

身分に縛られ、役目に忠実であらねばならなかった武士の暮らしにも、喜怒哀楽に満ちた人の情は流れている。デビュー10周年記念、練達の時代小説短編集。

## 10. 扉子と不思議な客人たち ビブリア古書堂の事件手帖 8 三上延



### 【要旨】

ある夫婦が営む古書店がある。鎌倉の片隅にひっそりと佇む「ビブリア古書堂」。その店主は古本屋のイメージに合わない、きれいな女性だ。そしてその傍らには、女店主にそっくりな少女の姿があった。女店主は少女へ、静かに語り聞かせる。一冊の古書から紐解かれる不思議な客人たちの話を。古い本に詰まっている、絆と秘密の物語を。人から人へと受け継がれる本の記憶。その扉が今再び開かれる。

### おすすめコメント

驚異のミリオンセラー『ビブリア古書堂の事件手帖』シリーズ第8弾。ビブリア古書堂の「その後」を描くシリーズ最新刊。

## 11. 草雲雀 葉室麟



### 【要旨】

媛野藩の藩士、栗屋清吾は女中のみつと深い仲になるが、妻として娶ることは認められていない。そんな時、道場仲間の山倉伊八郎から自分の用心棒になるよう頼まれる。伊八郎が藩の筆頭家老になるには清吾の剣の技が必要だという。子どもを持ちたいというみつの願いに応えるため引き受けたが、伊八郎と対立する派閥からの刺客が次々と襲い掛かり…。

### おすすめコメント

ひととはひとりでは生きてゆけませぬ——愛する者の望みを叶えるため剣を抜いた男の運命は！？ 没後一年、葉室麟の傑作時代長編！ …既に発行されている単行本の文庫本化です。

## 12. キンモクセイ 今野敏



### 【要旨】

法務官僚の神谷道雄が殺された。警察庁警備局の隼瀬順平は神谷が日米合同委員会に関わっていたこと、「キンモクセイ」という謎の言葉を残していた事実を探り当てる。神谷殺害事件の専任捜査を極秘に命じられる隼瀬。しかし警視庁は捜査本部を縮小、公安部も手を引くことが決定される。やがて協力者である後輩の岸本行雄の自殺体が発見されるが…。日米関係の間に挑む本格的警察インテリジェンス小説。

### おすすめコメント

キャリア官僚の連続不審死、日米合同委員会と公安組織“ゼロ”の暗躍、そしてコードネーム“キンモクセイ”をつなぐ系とは？ 日米関係の間に挑む、著者初の警察インテリジェンス小説！

## 13. わけあって絶滅しました。世界一おもしろい絶滅したい生きもの図鑑 丸山貴史



### 【要旨】

生き物が絶滅する確率は99.9%。聞いてくれ、その理由を！！ 受難の生き物70種。

- 1 油断して、絶滅(やさしすぎて絶滅—ステラーカイギュウさん、のろまずすぎて絶滅—ドードーさん ほか)
- 2 やりすぎて絶滅(アゴが重すぎて絶滅—プラティベロドンさん、歯がぬけなくて絶滅—ヘリコプリオンさん ほか)
- 3 不器用で、絶滅(ちゃんと飛べなくて絶滅—シソチョウさん、筋肉ムキムキで絶滅—スミロドンさん ほか) 等々

### おすすめコメント

さまざまな理由で地球から消えていった生物の「絶滅原因」を紹介する 今までになかったコンセプトの動物図鑑が登場！ 地球誕生以来、生物の99.9%は絶滅してきました。いま地球にいる生物は、奇跡的な確率で「たまたま」存在していると言っても過言ではありません。絶滅した生き物たちが、自ら絶滅理由を語る！ いちばん楽しい絶滅の本。